

新事務所オープン	1項
きさらぎパワーに期待	2項
事故ゼロを目指して	2項
就業マニュアル推進	2項
職種班就業活動の紹介	3項
イベントに参加して	3項
趣味で元気はつらつ	4項

生きがいハ王子

編集・発行
公益社団法人
八王子市
シルバー人材センター
〒192-0062 八王子市大横町11-35
TEL 042(626)1274
FAX 042(626)5159
メールアドレス: hachioji-sc@sjc.ne.jp
ホームページ: http://www.sjc.ne.jp/
hachioji-sc/index.htm



新事務所の大横保健福祉センターの全景(左側が旧事務所)

新施設は地上4階地下1階建てで、従来の大横保健福祉センターと平岡町にある保健センターが一体となった複合施設となります。当センターは3階の南西角の部屋へ移転いたしますが、新施設はエレベーターも設置されており、新事務所までスムーズにお越しいただけるかと思えます。なお、平成27年6月1日(月)の初日はオープン記念式典を行う関係で、午前中シルバー人材センターを含む一般市民の入館はできません。そのため、5月分の就業報告書提出については、旧事務所です。

平成27年6月1日 新事務所オープン

施設の老朽化により建て直し中であつた大横保健福祉センターが完成し、八王子市シルバー人材センターもいよいよ新事務所へ移転することとなりました。



年度初に当って

会長 足立原 章

公益社団法人になって5年目に入りました。当初はどのようにやっていったらいいのか暗中模索の状態が発見しました。これは、各シルバー人材センター(以下センター)共通の悩みでした。4年たち実績の積み重ねでそれなりの手法が出来つつあります。最大の課題は、就業開拓問題です。これは、今後も変わらない課題であると言えます。そのため業務委員会を中心と

した就業開拓活動、さらに就業開拓専門員2名による市内各企業を殆ど廻ってもらい開拓してきました。全体的には、就業開拓の見込みは厳しいものですが、伸びている分野もあります。除草・清掃・家事援助等の職種です。さらに、27年度は事業拡大のための新規事業として①「未就業会員の掘り起こし調査ローラー作戦」、②空き家の適正管理に協力するための「安

全・安心まちづくり支援事業」の③「産前・産後サポート事業」の新規事業を行います。これら新事業はどんなやり方で行っていったらいいのか様々なノウハウを積み重ねることによって手が整備されていくものと思えます。これらの分野は、ますます高齢化の進む社会を背景に、今後さらに市民から期待されるものと推察できます。今まで自分の家のことは自分で出来ていたことが高齢化で出来なくなるわけですから、センターへの期待はますます大き

くなるものと思えます。しかし、この市民の期待に応えられない状態にあります。市民からの問い合わせにお断りしている事例が多くなっています。その大きな理由は、技能を有する会員が少なく発注者の意向に応じきれないからです。今年度は、成長分野への受け皿として会員の力をシフトできるように色々な機会を捕えPRし、チャレンジ精神をもって市民の期待に応えられるセンターにしていきます。

事務所移転の流れ

平成27年5月29日(金) 17時15分まで	・旧事務所にて平常業務
平成27年5月30日(土) 平成27年5月31日(日)	・移転作業
平成27年6月1日(月) 午前中	・オープン式典のため新施設入館不可 ・5月分就業報告書など旧事務所です受付
平成27年6月1日(月) 13時より	・新事務所にて通常業務開始 ・6月1日のみオープンイベントを実施します。(15時まで)

平成27年度 事業計画の骨子

八王子市シルバー人材センターは、社会参加の意欲ある高齢者に対し、就業機会及び社会奉仕活動の機会を確保し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とし、地域に密着した幅広い活動を継続拡充することで事業の推進を図ってまいりました。今年度は、中期計画(ハッピーSCライフ)の方針に基づき、「やさしさと思いやり」をもった事業の推進を基本とし、4つの重点項目の活動と3つの新たな事業を計画しております。なお、平成27年度事業計画は、第5回定時総会の資料に掲載します。

公益社団法人
八王子市シルバー人材センター
第5回定時総会
開催日時 平成27年6月18日(木)午後2時～
開催場所 いちようホール
※都合により、欠席される方は必ず「委任状」の提出をお願い致します。

【4つの重点項目の活動】

1. 会員の拡大
2. 就業機会の拡大
3. 就業開拓専門員の就業開拓の拡大
4. ワークシェアリングの推進

【3つの新たな事業】

1. 未就業会員掘り起こし調査ローラー作戦
2. 安全・安心まちづくり支援事業
3. 産前・産後育児サポート事業

ハッピーSCライフ
平成27年3月
公益社団法人 八王子市シルバー人材センター
センターにてご覧になれます

「きさらぎ班」パワーに期待

広報委員会

「きさらぎ班」は、主に女性会員36余名で広報委員会の下部組織として、イベント等の広報活動、ボランティア活動に参加し、センターの一役を担ってまいりました。



きさらぎ班の会員の皆さま、懇親会で楽しいひととき

グループ就業職場の「就業マニュアルの推進」

作成のご協力をお願い致します。

業務委員会

ワークシェアリング事業の特定職場「就業年限短縮」「就業人数枠拡大」の二つ事業はすべての理事をもつて構成される理事会で確定しております。会員皆さまのご理解とご協力を深く感謝申し上げます。センターは更に「分かち合い就業」実現に向けた環境づくりを推進してまいります。

確定事業の一方で、「就業

平成27年度事業計画では、センターの今後を見据えた戦略や重要性から「女性会員の増強や活性化」に向けた活動が数多く盛り込まれております。

これを機に、懸案であった「きさらぎ班」の位置付けや、方向性の見直しが内部で求められております。班や個々の知識・経験豊富な財産を幅広く生かすべく考えます。この財産を他の会員に広め、多方面で活躍していただくことが、女性会員の活性化、強いてはシルバー人材センターの「元氣」に繋がると確信しております。

是非、多くの女性会員の皆さまが、きさらぎ班員になっていただき、班を盛り上げて頂ければ幸いです。申込みは、事務局で常時受け付けております。

「マニユアル作成」の必要性が内部で求められています。ワークシェアリングに対する発注者の理解を得るための対策はもとより、各職場の適正就業に向けた環境づくりの一環としても有効な手段と考えます。

会員の皆さまにおかれましては、就業マニユアル作成の目的をご理解のうえ、作成のご協力をお願い申し上げます。マニユアル作成のサポートは、業務委員会、事務局で行います。



事故ゼロを目指して

みんなが事故の芽を摘もう

安全管理委員会

八王子市シルバー人材センターの傷害事故、賠償事故について、年度別の状況を報告します。3年間の傷害事故は清掃関係、管理関係、配布関係の職群が多く、「転倒」「転落」が19件(59.4%)を占めております。また、賠償責任事故は「家事援助」の職群に多い傾向があります。

いすれも、「不注意」や「自分の勝手な思い込み」が事故発生の一因となっております。ちょっとした気配りや危険を予知することで、事故防止に繋がるものです。平成27年度も「事故ゼロ」を目指して、安全対策を推進

就業マニュアル作成の推進

1. マニユアル作成の目的

- (1) 就業年限短縮(5年⇒3年)及び就業人員拡大に伴い、発注者の不安を払拭し、ワークシェアリングの理解を求めるための手段
- (2) 就業サイクルが早まるため、業務のポイントを含め、会員の早期習得のツール
- (3) 業務の平準化により、会員間の個人差圧縮
- (4) ルールを明確にすることにより、適正就業の維持・向上、トラブル防止に繋げる
- (5) 基本就業「業務委託仕様書」「就業規約」を補うための就業マニュアルの活用
- (6) その他、会員同士、職場の適正就業等について話し合うよい機会であること

2. 適用範囲

- (1) グループ就業職場(会員)

3. 就業マニュアル作成(済み)の提出

- (1) センター事務局(公共;菱山主事 民間;野母主事)



きれいになった後は、満足感でいっぱい

会員の皆さん、除草班に入れませんか、こんな気持ち共有できる人が一人でも増えたら嬉しく思います。

除草班の仕事は、他の職種に比べ少し体力が必要になりますが、その分喜びも大きいことです。最近は何年をとり自分で除草できない家庭が増え依頼が多くなっています。草ぼうぼうの庭が見違えるほど綺麗になったときのお客様の笑顔と「綺麗にしてくださいありがとうございます」の感謝の一言で疲れも忘れま



尾花 千里 (7029)

除草班の就業活動

してまいります。会員みなさんの、安全に対する意識高揚をお願い致します。

傷害事故の状況

職群別	平成26年度			平成25年度			平成24年度			職種計
	計	就中	就途	計	就中	就途	計	就中	就途	
清掃	5	4	1	3	1	2	1	0	1	9
管理	3	3	0	2	1	1	4	2	2	9
植木	2	2	0	1	1	0	1	0	1	4
表装	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
配布	3	3	0	2	2	0	1	1	0	6
家事援助	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
除草	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
計	13	12	1	9	6	3	10	4	6	32

賠償責任事故の状況

職群別	平成26年度	平成25年度	平成24年度	職種計
配布	0	1	0	1
表装	1	0	0	1
除草	0	1	1	2
管理	1	1	1	3
清掃	1	1	1	3
植木	1	1	2	4
家事援助	2	1	3	6
計	6	6	8	20

表装班の就業活動



小菅 優 (5524)

表装班の仕事は、障子、襖、網戸の張り替えが主なものです。会員は現在5人の少所帯



技能祭での襖張替え実演で日頃の腕前を披露

第一回 高齢者活動展示会 「いきいき活動展」参加

広報委員会

本年、2月6日から13日の間、八王子市福祉部高齢者いき



SCの展示のようす、メディアも注目

いき課(元気応援担当)主催の4団体合同展示会をザザンスカイタワー4階南口総合事務所多目的スペースで開催しました。シルバー人材センターをはじめ、シニアクラブ連合会、八王子センター元氣、ボランティアセンターの参加で、各団体とも展示内容は様々で団体の特徴を生かした華々しいものでした。

当センターは、パネル展示と相談コーナーを設け、入会相談や就業に関する相談などの普及・宣伝活動を行いました。4団体合同開催は「高齢者の社会参加促進をあと押し」の目的で、当センターに共通するテーマでもあり、その意味では、来場者580名の市



立食パーティーでいろいろな人たちと情報交換



園部 正範 (7475)

「お父さんお帰りなさいパーティー」に参加して



杉山講師の接遇研修で有意義な一日でした

第14回目を迎えた「オトパ」がこの3月7日に八王子労政会館で開催され、榎本事務局長、広報委員の西山さんと3人で参加しました。主催は「八王子市民活動協議会」です。リタイアした男性に、地域で活動している団体を紹介する企画です。

16時から17時まで、市長の挨拶、講演、団体ブースツアー、全員参加の立食会と中身の濃いプログラムです。5会議室に5ないし10団体、ブースを構え、我がSCも第5会場に机を並べ「お父さん」の来場を迎えSC紹介説明をしました。

内容は(1)高部理事による安全講話(2)杉山美千代講師によるリーダーの役割及び接遇(3)長田理事による就業マニユアル作成の推進の3項目でした。(1)安全講話については、過去3年間の事故の分析と留意点の説明があり、よく理解できました。幸いにも私が就業している職場では事故は起きていませんが、グループの仲間には伝え安全意識を高めた。

交代で他の団体ブースを見学しましたが多種類の団体がありびっくりし感心もしました。今回ブースを出した団体は36ですが、配られた資料には何と130以上の団体が紹介されています。16時からの立食パーティーは、団体からの参加者は皆名札を付けて互いに紹介しながら、楽しく談笑しました。SCに是非入りたいという一般参加の人とお話ししました。パーティーは主催者の予想以上に盛り上がり、終了直前に飲物を追加したほどでした。

職種リーダー研修会に参加して



岩田 久徳 (7436)

平成26年度職種リーダー研修会は3月17日八王子織物工業組合で開催され、120名余りのリーダーが参加しました。当日は春爛漫を思わせる好天気で、参加者は天候に負けないくらい、熱心に受講、討議し盛況のうちに終了しました。

内容は(1)高部理事による安全講話(2)杉山美千代講師によるリーダーの役割及び接遇(3)長田理事による就業マニユアル作成の推進の3項目でした。(1)安全講話については、過去3年間の事故の分析と留意点の説明があり、よく理解できました。幸いにも私が就業している職場では事故は起きていませんが、グループの仲間には伝え安全意識を高めた。

研修の参加は3回目ですが、過去2回の研修は、内容的には非常に参考になり素晴らしいものでしたが、講義形式でした。今回の研修は、講師と受講者の対話形式で行われ、受講者が聴講して単に身に付けるのではなく、講師が質問を行い受講者が答を考える、より身

高尾山に魅せられて



西山 正子

(7613)

高尾山内八十八大師めぐりというのがあります。明治三十六年(1903年)第二十六世御山主、志賀照林大僧正が信徒の為に自ら四国八十八ヶ所を巡礼され、その札所の土を持ち帰り山内の名所に納め、お大師像を建立したも

のです。

高尾山の歴史は古く、歴史を学びながら高尾山内八十八大師めぐりをするのもまた楽しいものです。まずは清滝の不動院で高尾山内八十八大師めぐり案内図というマップを1000円で購入します。あとはこの案内図の番号の大師様を一つづつチェックしながら2日間位かけて歩きます。第八十八番札所は清滝の不動院にあり結願弘法大師像です。



「夢を持っては強くなる」絵手紙

多趣味でいきいき



奈良 茂

(4975)

剣道を65歳(2001年)で近所の長友、六段錬士の先生に煽てられ小学校の体育館の剣友会に入門、3年目2段に合格、4年目3段を目前に2回目の声帯ポリープの手術のため続行を断念するまで稽古に励んだ。



体育館での稽古のようす

先生は無類の寝め上手、褒められることがいかに人を育てるエンジンになるか実感した。老も幼も人はみな褒められて育つ。社会人としても立派な他の先生方のますらお振りも際立っていた。小学校低学年の孫のような弟子仲間、お母さん、お父さんの保護者達との様々のお付き合いがなよりの財産となった。剣友会は小中学生が少なくなり3年前解散した。

水泳、一日60〜90本のヘビースモーカー、禁煙のベテランが誰にも言わず一夜にして煙草を止めた。40歳(1977年)。周りの誰も気づかなかった。太り始めたので近くのスポーツクラブに入会、水泳を始めた。ここでも多くの友達ができる。時折飲み会やカラオケの裸以外の付き合い

私にとって、これぞ生き甲斐



天野 良子

(7078)

シルバー人材センターの仕事で、児童館に行くようになって三年目のこの夏の事です。児童館と学童保育所の先生方やシルバーセンターの上司と接する中で、この歳になって

て来たことを生かし実行してみ事に致しました。それは、全国から作品を募る硬筆コンクールで、文字を正しく整えて丁寧に読みやすく書く事を大切する心情を育て、日本の文字文化の発展に

円卓を囲む何人ものお子様達に向けて私が逆さ文字を書き説明すると、皆さんすぐにやる気を出して下さいました。学童保育所の先生のお力添えも賜り、練習期間は一ヶ月足らずだったにもかかわらず、皆が根気よく粘り強くがんばり、すばらしい作品を出品する事が出来ました。その結果は、金賞と銀賞で二十名、特選が十名、優秀特選三名と更に特別教育奨励賞のお子もいて、参加者四十一名全員が全国大会の賞状を手にして、「夏休み

も仕事が出来ると喜びと感謝の気持ちから、プラスアルファの事で役にたちたいと思いい先ず、自分が今まで経験し

に頑張った証」を残しました。私は今回、学童保育所の先生方のご協力とお力添え、児童館、ご父母の方々のご理解と協力を賜り、お子様達の笑顔と頑張りにより元氣と希望を頂き、情は人の...ではなく、ボランティアは人のためならずを実感し、私にとって何よりの御褒美となる大きな生きがいも戴き、いろいろお世話様になった皆様により感謝申し上げます。

私の趣味、審判員



上田 善弘

(7487)

フレイボール、アウト、セーフとグラウンドで小学生から一般社会人まで、若さをもらいながら楽しんでおります。振り返ってみると、早20年ソフトボールの公認審判員としてがんばっています。

ン大会まで1人5役以上参加せざるを得ない学校生活をし、本土に渡る船で「小島がよいの郵便船」を聞きながら地区大会に行ったものです。趣味のきっかけは、仙台に転勤になり地域の人達のつきあいソフトボールを始め審判を手伝った事が大変楽しかった事でしょう。転勤が終わり八王子で自宅に住み川口町とのコミュニケーション作りで仲間ができ、中にソフトボールの審判員がおられ家族つき合いの事もあり、52歳で資格をとり現在72歳でまだやっております。

のに気をつかうのは、高体連の大会です。1つのミスによりゲームに負け大企業への就職がボツになったと聞いた話があります。だからと甘くて一般社会人大会では、甘くてよいという訳ではありません。60歳までは自分の為に体のためにと頑張りましたが、シルバール会員66歳になった時「四国88ヶ寺まいり」に行き、和尚の教えもあり、これまでうけたご恩をこれからはお返しする方向で過ごしております。



お子様達の笑顔と頑張りにより元氣と希望を頂く

話のわかる「じいじ」で素直な子ども達と歩き続けます。これからは、これからは。

特にしっかりとジャッジする